

宮城県における創造的な復興に 向けた取組の成果

令和5年2月27日
第41回復興推進委員会資料

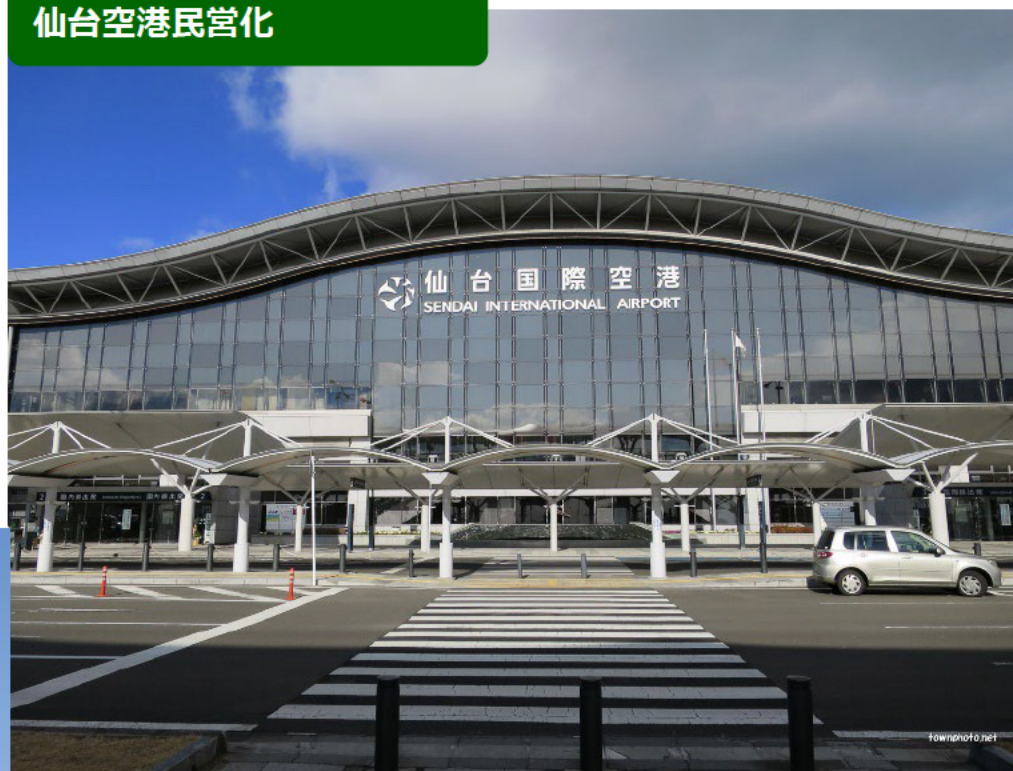


仙台・宮城観光PRキャラクター
むすび丸

創造的な復興 「復旧にとどまらない抜本的な再構築」

創造的な復興
に向けた
民間活力の導入

仙台空港民営化



医学部の新設



水産業復興特区の導入



水素エネルギー利活用の推進



上工下水一体官民連携運営事業
(みやぎ型管理運営方式)

仙台空港民営化

仙台空港民営化の概要

運営権者

仙台国際空港株式会社
 2015年11月2日 設立
 2016年2月1日 ビル運営事業開始
 2016年7月1日 空港運営事業開始

議決権比率

東急株式会社 42%
 前田建設工業株式会社 30%
 豊田通商株式会社 16%
 東急不動産株式会社 9%
 株式会社東急エージェンシー 1%
 東急建設株式会社 1%
 株式会社東急コミュニティー 1%

運営スキーム

空港基本施設に運営権設定 + 空港ビル会社株式取得

運営期間

30年間 + 最大30年間の延長オプション

運営権者の義務

実地契約, 要求水準に規定
 天災地変等を除き, 独立採算で経営

運営権者の権限

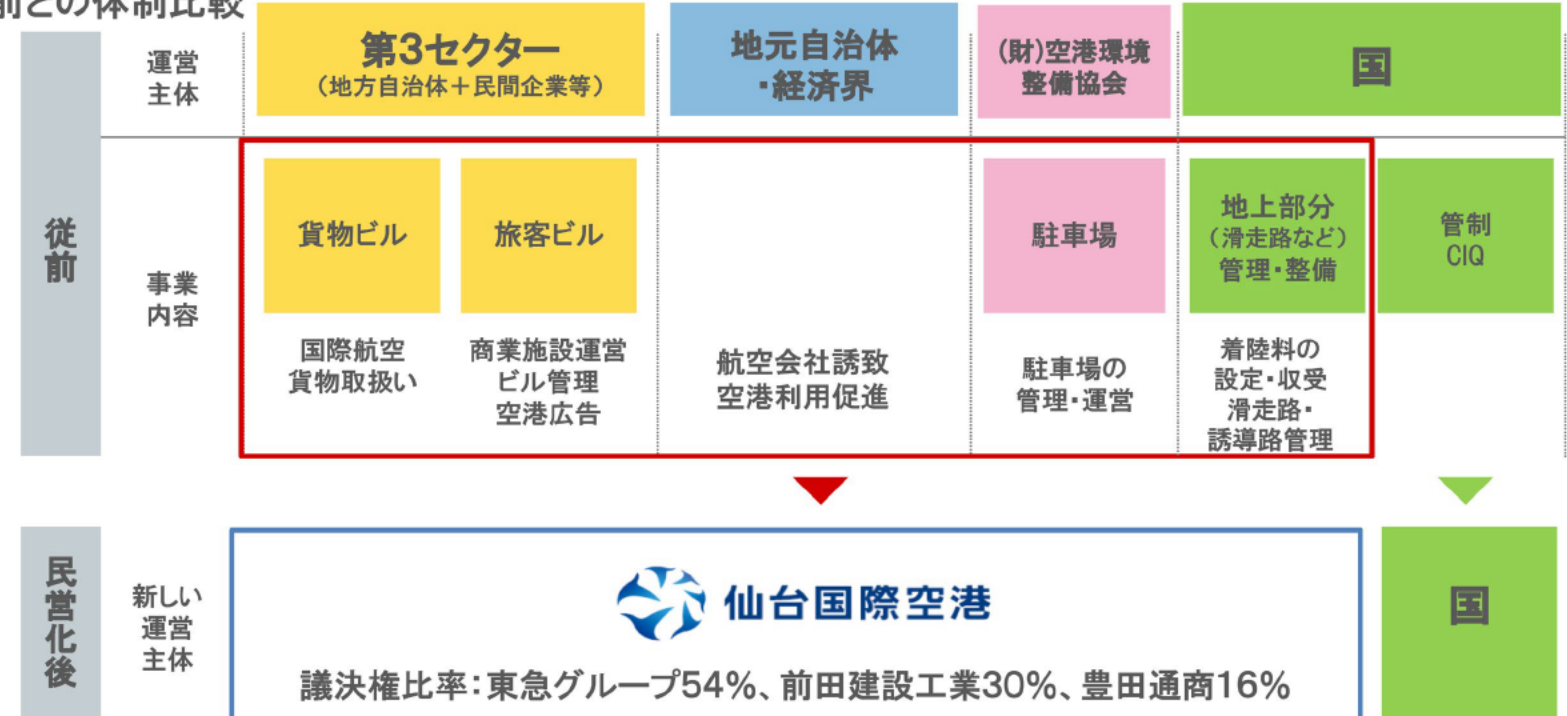
着陸料等の設定, 空港管理規程の制定, 増改築ほか

民営化による空港運営の一体化

運営主体の集約により、一体的かつ機動的な経営を実現

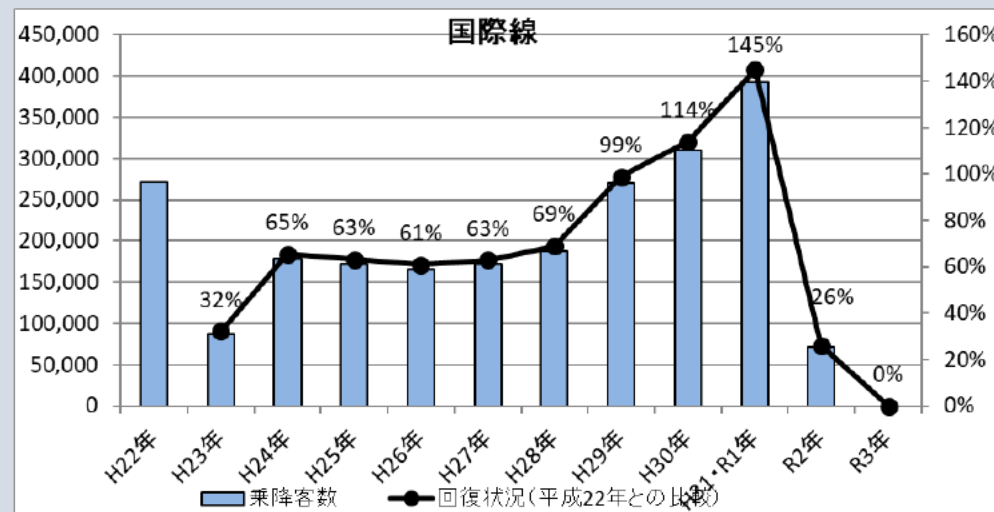
国が土地等の所有権を留保しつつ、民間に運営権を設定し、滑走路等の航空系事業と空港ビル等の非航空系事業を、民間（＝運営権者）が一体経営する

従前との体制比較



※ エアラインの誘致・利用促進活動に関しては地元自治体・経済界と協働

乗降客数の推移



宮城県上工下水一体官民連携運営事業（みやぎ型管理運営方式）

事業範囲

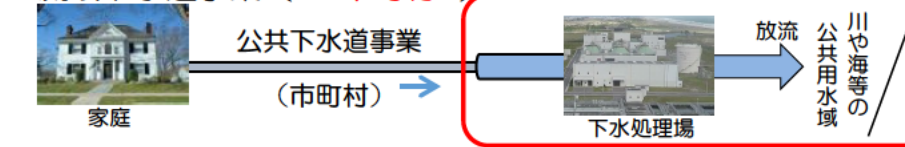
＞ 水道用水供給事業（25市町村）



＞ 工業用水道事業（73事業所）



＞ 流域下水道事業（26市町村※）



（令和4年10月1日現在）

（※）みやぎ型管理運営方式の対象は21市町村



これまでとの違い

- | | これまで | みやぎ型 |
|---------|----------|--|
| ○ 契約期間： | 最長4～5年間 | 20年間
・従業員の雇用の安定
・人材育成、技術革新が可能 |
| ○ 契約単位： | 事業ごと個別契約 | 9事業を一体で契約（設備の改築・修繕を含む）
・スケールメリットの発現効果が拡大 |
| ○ 発注方式： | 仕様発注 | 性能発注
・運営権者が創意工夫 |

業務内容	役割分担		備考
	これまで	みやぎ型	
事業全体の総合的管理・モニタリング	県	県	変わらず
浄水場等の運転管理	民間	民間	既に30年以上民間が実施
薬品・資材の調達	県	民間	民間に移動
設備の修繕・更新工事	県	民間	民間に移動
水道法に基づく水質検査	県	県	変わらず
管路の維持管理／管路・建物の更新工事	県	県	変わらず

導入の背景

全国的に水道事業を取り巻く経営環境は厳しさを増している。今後の水需要の減少を踏まえた**施設の統廃合**や**管路のダウンサイジング**等により効率化を図るだけでは、**将来の料金上昇は避けられない**。

人口減少

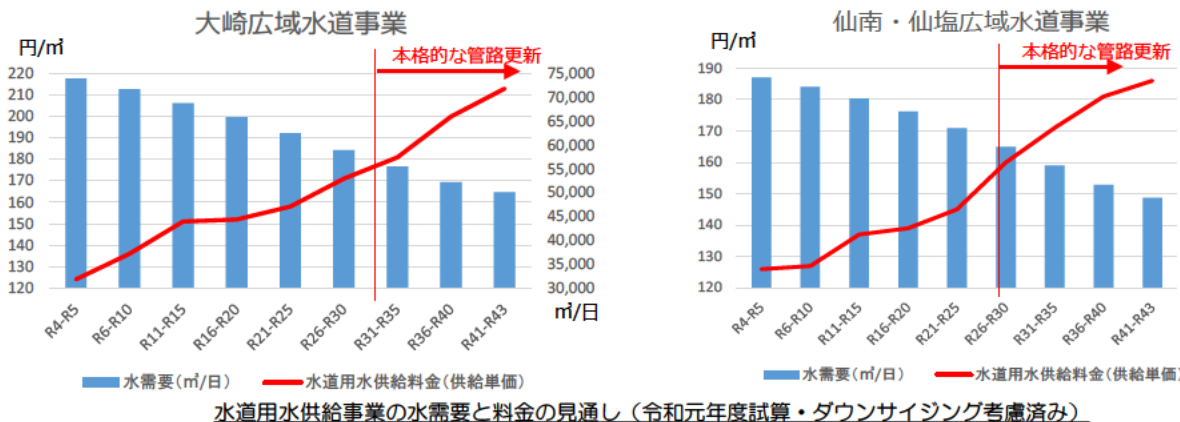
・・・利用者の減少により料金収入が減少

節水型社会

・・・家庭や産業において節水型機器が普及し、水需要が減少

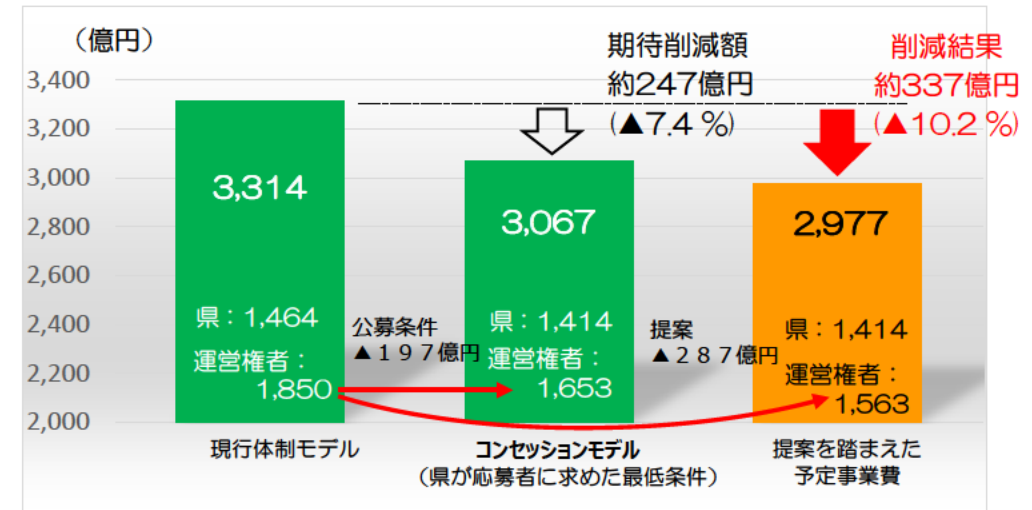
設備・管路の更新

・・・事業開始から40年を経過し、今後大規模な更新が不可欠



事業費の削減結果

9事業20年間の総事業費



運営権者

SPC（特別目的会社）「株式会社みずむすびマネジメントみやぎ」

出資者
計10社

メタウォーター(株)【代表企業】、メタウォーターサービス(株)
ヴェオリア・ジェネッツ(株)、オリックス(株)、(株)日立製作所、(株)日水コン
(株)橋本店、(株)復建技術コンサルタント、産電工業(株)、東急建設(株)

OM会社※「株式会社みずむすびサービスみやぎ」

- ・SPCと同じ出資者により県内に設立された、浄水場や下水処理場の維持管理を担当する新たな地域水事業会社。
- ・地域人材を直接雇用し、長期的視点で水処理のプロを育成。